

ガイドボランティアとして

「平和」の現場で活躍してみませんか？

東京大空襲・戦災資料センター

活動場所 東京大空襲・戦災資料センター (江東区北砂)

活動内容 センターに来館する団体の案内・展示ガイド

(1 団体につき 2~3 時間程度)

活動日程 ご相談のうえ参加可能な日程・時間帯

交通費 往復の実費支給 (※報酬などはありません)

お申し込み・お問い合わせはセンターまで

東京大空襲・戦災資料センターは、東京の空襲を伝えるために、2002 年に開館した民立民営の博物館です。公立の空襲博物館が無いなか、センターには毎年たくさんの修学旅行生や一般のお客様が見学に訪れます。

その来館者の方々に展示品のガイドをするのがガイドボランティアのみなさんです。日々のガイドのほかにも、研修会や茶話会もあり、親睦を深め、学び合いながら、空襲・戦争の歴史と平和の大切さを伝える活動をしています。空襲体験者の方々とも日常的に交流しています。

空襲から 70 年以上が経った今、空襲の歴史や体験者の想いを次の時代に「継承」していくには、来館者と身近に向き合うガイドボランティアの役割はとても重要です。

みなさんも、センターのガイドボランティアとして「平和」を伝える活動の輪に加わってみませんか？ 展示ガイドが基本ですが、フィールドガイドやイベントの企画・広報など、活動の幅を広げていただくことも可能です。また、特典として、入館料無料・ニュース(広報誌)送付など、維持会員と同等のサービスも受けられます。ぜひ、ご自身の関心に沿って、センターで活躍してください。ひとりひとりの活躍が、空襲を次代に「継承」し、「平和」をつくる・まもるための力になるでしょう。

← 空襲体験者から展示品の来歴を
聞く研修会



東京大空襲・戦災資料センター

〒136-0073 東京都江東区北砂1丁目5-4

Tel 03-5857-5631 / Fax 03-5683-3326

Web <http://www.tokyo-sensai.net/>

